【東北電力情報 Ｎｏ．９３】

より、そう、ちから。 東北電力

平成２９年3月２８日

２月分の電力需給実績について

１．電力需要について（表－1 参照）

２月分の販売電力量の合計は、６９億１，０００万ｋＷｈ、対前年比９６．２％の実績となり、前年に比べ検針期間が短かったことや契約電力の減少などから、前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

○電灯

電灯は、前年に比べ検針期間が短かったことなどから、対前年比９７．５％と前年実績を下回りました。

○電力

電力は、契約電力の減少などから、対前年比９５．５％と前年実績を下回りました。

（表－１：販売電力量）

（単位：百万ｋＷｈ、％）

区　　分	当　月 実　績 （Ａ）	前　年 実　績 （Ｂ）	前 年 比 （Ａ/Ｂ）
電　　灯	2,564	2,630	97.5
電　　力	4,347	4,553	95.5
合　　計	6,910	7,182	96.2

※個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

２．供給力について（表－２参照）

２月の発受電電力量の合計は、７２億９００万ｋＷｈ、対前年比９５．７％の実績となり、前年実績を下回りました。

（自社水力）

出水率１０６．９％の豊水となったものの、前年出水率を１２．１％下回ったことなどから、発電量は前年を７，３００万ｋＷｈ下回る５億２，９００万ｋＷｈとなりました。

（自社火力）

運転状況の違いなどから、発電量は前年を４億１，９００万ｋＷｈ下回る５０億６，６００万ｋＷｈとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所１号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の運転状況の違いなどから、発電量は前年を４００万ｋＷｈ下回る７，３００万ｋＷｈとなりました。

（他社受電）

日本卸電力取引所における取引（売電）の増加などから、他社受電合計では、前年を１億７，０００万ｋＷｈ下回る１８億６，４００万ｋＷｈとなりました。

（表－２：発受電電力量）

（単位：百万ｋＷｈ、％）

区　分			当　月 実　績 （A）	前　年 実　績 （B）	前 年 差 （A-B）	前 年 比 （A/B）
自社	水力	自 流 式	478	569	-91	84.1
		貯･揚水式	51	33	18	154.0
		計	529	602	-73	87.9
	火　　力		5,066	5,485	-419	92.4
	原 子 力		0	0	0	-
	新エネルギー等		73	77	-4	94.3
	合　　計		5,668	6,164	-496	92.0
他 社 受 電			1,864※	2,034	-170※	91.6※
融　　通			-323※	-667	344※	48.5※
揚水用動力			0	-1	1	0.1
発受電合計			7,209※	7,530	-321※	95.7※
出　水　率			106.9	119.0	-12.1	-

※新電力に対するインバランスなど未確定値を含みます。

以上